キャラクター名: 八十神 元気

プレイヤー名:

シンドローム	ソラリス ハヌマーン	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	会社員
オプショナル		年齢	45	性別	男
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	36 %
出自	安定した家庭	経験	平凡	邂逅	幼子(ﾃﾚｰｽﾞﾌﾞﾙﾑ)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	4	1	3			8

HP	24
行動値	19
(非装備時)	19
戦闘移動	24
全力移動	48

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉	3	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	1r	-	3		
「UFOだッ！」	交渉	8r+3				ｺﾝ:ｿﾗﾘｽ2+抗いがたき言葉Lv5
「地面に穴がッ！」	交渉	8r+3				ｺﾝ:ｿﾗﾘｽ2+抗いがたき言葉5+彫像の声1
「私には8千人の部下がいるッ！(嘘)」	交渉	8r+3				ｺﾝ:ｿﾗﾘｽ2(+2)+抗いがたき言葉5(+2)+彫像の声1(+2)：OD使用時

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3			

合計装甲：	3	合計回避：	0

所持品	
コネ：情報収集チーム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
両親	P 懐旧	N 無関心		
香取　灯里	P 感服	N 嫉妬		
ﾃﾚｰｽﾞ・ﾌﾞﾙﾑ	P 感服	N 憐憫		
半田半蔵(はんだ はんぞう)	P 信頼	N 食傷		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 18	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ/ｿﾗﾘｽ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-			
効果：	ｿﾗﾘｽ							
抗いがたき言葉	5	2	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	対決	-	
効果：	射撃、命中でｼｰﾝ中相手の判定ﾀﾞｲｽ-Lv							
彫像の声	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	対決	-	
効果：	射撃、命中でｼｰﾝ中相手の行動値-Lv×5							
オーバードーズ	3	4	ﾒｼﾞｬｰ,ﾘｱｸｼｮﾝ	-	-	-	100%	
効果：	組合せｴﾌｪｸﾄ全てLv+2,ｼﾅﾘｵLv回							
先手必勝	5	-	ｵｰﾄ	至近	自身	自動		
効果：	行動値+Lv×3、浸食基本値+4							
風の渡し手	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	Lv+1体	-	-	
効果：	組み合わせた行動の対象をLv+1体にする。1ｼｰﾝ1回							
無音の空間	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	自動	-	
効果：	音波伝達・匂い拡散の遮断、気配遮断							
元気の水	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果：	疲れが取れる							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「はったりと逃げ足だけしか取り柄がない男だよ。期待は程々にしておいてね」
割と最近まで自分がオーヴァードである事すら気付いていなかった。せいぜい物心ついた時から「本気でお願いした事はみんな分かってくれる」と思っていた程度だったが実はｴﾌｪｸﾄのおかげ。有効活用も悪用もしないまま、普通の会社で普通に勤めていた。

だが最近になってたまたま自分にオーヴァードとしての能力があることに気付く。とはいえそれまでの生活を変えることもなく過ごしていたが、ある日唐突に半田支部長に頼み込み、現在の小佐古支部に拾ってもらうこととなる。「会社に居場所が無くってね。暇なんでこっちで使ってもらえないかってさ」とは本人談。しかし、若いエージェント、チルドレンが占めている支部内では自分は最年長。見るからに浮いた存在であり、やはり心を入れ替えて積極的にバリバリ働くなどというやる気は出てこない。結局ここでも半田支部長に相槌を打ったり赤染さんに小言を言われながら窓際で書類整理なんかしている。割と支部内での顔は広く、なんやかんや非オーヴァードの職員とは友好関係が気付けているようだ。